

# 『昭和四年』—1929年

神武天皇即位紀元2589年……己巳，平年(日數總計365日)

## 現行される種々の暦年の始まりの日

支那民國 18年=1月1日, ユリウス暦 1929年=1月14日,  
 暹羅曆 2472年=4月1日, ユダヤ曆 5690年=10月4日, マホメト曆 1348年=6月8日.

## 凡 例

1月1日は火曜，丙午，ユリウス通日2425613日。年初の平均黄道傾斜角 $23^{\circ}26'54.767$

## 祝 祭 記 念 日

四方拜	1月1日	神武天皇祭	4月3日	秋季皇靈祭	9月23日
元始祭	1月3日	上巳節	4月12日	神嘗祭	10月17日
宮中新年會	1月5日	天長節	4月29日	重陽節	10月11日
正月朔	2月10日	海軍記念日	5月27日	明治節	11月3日
紀元節	2月11日	時の記念日	6月10日	休戦記念日	11月11日
地久節	3月6日	端午節	6月11日	新嘗祭	11月23日
陸軍記念日	3月10日	七夕祭	8月11日	大正天皇祭	12月25日
春季皇靈祭	3月21日	干良盆會	8月20日	クリスマス	12月25日
イースター	3月31日	仲秋の名月	9月19日		

## 季 節

太陽の 黄 經	24節	日	時	12宮	太陽の 黄 經	24節	日	時	12宮
285°	小 寒	1月6日	時分	磨羯宮	105°	小 暑	7月8日	時分	巨蟹宮
300	大 寒	1 20,		} 寶瓶宮	120	大 暑	7 23,		} 獅子宮
315	立 春	2 4,			135	立 秋	8 8,		
330	雨 水	2 20,		} 双魚宮	150	處 暑	8 24,		} 處女宮
345	啓 蟄	3 6,			165	白 露	9 8,		
0	春 分	3 21, 11. 35		} 白羊宮	180	秋 分	9 23, 9 53		} 天秤宮
15	清 明	4 5,			195	寒 露	10 9,		
30	穀 雨	4 21,		} 金牛宮	210	霜 降	10 24,		} 天蠍宮
45	立 夏	5 6,			225	立 冬	11 8,		
60	小 滿	5 22,		} 双子宮	240	小 雪	11 23,		} 人馬宮
75	芒 種	6 6,			255	大 雪	12 7,		
90	夏 至	6 22, 7 1		巨蟹宮	270	冬 至	12 22, 4 53		磨羯宮

土用 (冬) 1月17日, (春) 4月18日, (夏) 7月20日, (秋) 10月20日.

彼岸: (春) 3月18日, (秋) 9月20日, 社日 (春) 3月24日, (秋) 9月20日.

雜節〔節分〕 2月3日, 〔八十八夜〕 5月2日, 〔入梅〕 6月11日, 〔二百十日〕 9月1日.

## 月の諸相

	新月	上弦	満月	下弦
1月	11日前 9時28分	19日前 0時15分	25日後 4時 9分	3日前 3時44分
2月	10, 前 2 55	17, 前 9 23	24, 前3 59	1, 後11 10
3月	11, 後 5 37	18, 後 4 41	25, 後4 46	3, 後 8 9
4月	10, 前 5 33	16, 後11 9	24, 前6 47	2, 後 4 29
5月	9, 後 3 7	16, 前 5 56	23, 後9 50	2, 前10 26
6月	7, 後10 56	14, 後 2 14	22, 後1 15	{1, 前 1 13 30, 後 0 54}
7月	7, 前 5 47	14, 前 1 5	22, 前4 21	29, 後 9 56
8月	5, 後 0 40	12, 後 3 1	20, 後6 42	28, 前 5 2
9月	3, 後 8 47	11, 前 7 57	19, 前8 16	26, 前11 7
10月	3, 前 7 19	11, 前 3 5	18, 後9 6	25, 後 5 21
11月	1, 後 9 1	9, 後11 10	17, 前9 14	24, 前 1 4
12月	{1, 後 1 48 31, 前 8 42}	9, 後 6 42	16, 後8 38	23, 前11 27

## 内遊星

	内合	外合	東方極大離角	西方極大離角
水星	2月 7日	4月18日	1月23日(19度)	3月 5日(27度)
	6 9	7 31	5 16 (22)	7 4 (21)
	10 8	11 27	9 12 (27)	10 24 (18)
金星	4 20	—	2 7 (47)	6 29 (46)

## 外遊星

	衝	合	上 矩	下 矩
火星	—	12月 3日	3月28日	—
木星	12月 4日	5 14	1 22	9月 8日
土星	6 19	12 25	9 17	3 21
天王星	10 3	3 28	12 30	7 4
海王星	2 19	8 25	5 20	11 26

## 日食

(月蝕は無い)

- 5月9日 皆既日蝕—アツア東南端(馬來半島・ヒリツピン群島南部)で見える。日本では青森以北を除く外各地で部分蝕が見える。
- 11月1日 金環食—アフリカ大陸で見える。

## 今1928年の天界珍象

太陽の黒點活動—最大活動期の頂上を漸く過ぎたが、尙ほ暫くは特に注意して観測を怠つてはならない。

皆既日食—5月9日のスマトラ、フィリピン邊の日食は今年の最大事件である。諸外國からも我國からも観測隊が派遣される筈。

歸來する週期彗星—ダニエル彗星、ペライン彗星、メトカーフ彗星、  
第4回汎太平洋學術會議—5月中旬(日食後)南洋ツヤヅに於て開かれる筈。